

【概要・目的】

低・中層建築物への木材利用を拡大していくために、CLTに関する技術等の向上や人材の育成、情報の発信による需要の拡大を推進する。

平成 28 年度の当初計画 (P)

1. CLT 建築物の需要拡大

- (1) CLT 建築推進協議会
 - ・第 4 回総会 (4 月)、幹事会 (4 月、8 月、12 月)
- (2) CLT の普及活動
 - ・講演会の開催 (4 月)
 - ・展示会への出展 (2 回：6 月、8 月)：東京
 - ・フォーラムの開催 (3 回：11 月)：東京、大阪、高知
 - ・CLT 展示会の開催 (2 回：11 月)：東京、大阪
- (3) 建築士及び施工者の技術向上
 - ・研修会の開催 (4 回)
- (4) モデル建築物プロジェクトチーム等による技術サポート
 - ・3 施設 (サービス付き高齢者住宅、事務所兼商業施設、金融機関事務所)
- (5) CLT を活用した施設整備 (本年度 5 棟 (累計 8 棟))
 - ・高知おおとよ製材社員寮を含めた完成 (本年度 4 棟 (累計 7 棟))
 - ・その他小規模な建築物の完成 (1 棟)
- (6) CLT 普及に向けた政策提言等 (随時)

計画を進めるに当たってのポイント

- 1. これまでの CLT 建築物の技術やノウハウを活用し、更なる CLT 建築物を整備 (本年 4 月までに告示された CLT の設計法等も後押し)
- 2. CLT の需要拡大のため、全国の施主や建築士に CLT を周知

平成 28 年度の取り組み状況 (D)

1. CLT 建築物の需要拡大

- (1) CLT 建築推進協議会
 - ・第 4 回総会 (4/25)、幹事会 (4/25、8/2、2/17 (予定))
 - ・ディスカバー農山漁村の宝 (第 3 回) において、CLT 建築推進協議会が選定 (12/2) →応募総数 769 地区の中から 30 地区が選定。
- (2) CLT の普及活動
 - ・講演会の開催 (4/25 [87 名])
 - ・スマートコミュニティ J a p a n 2016 への出展 (6/15~17 [39, 920 人]) → CLT の大型展示品や本県の CLT 建築物のビデオ放映等を実施
 - ・CLT フォーラム (東京・大阪) のプロポーザル審査：(6/7) [㈱日経 B P と契約 (7/26)]
 - ・第 4 回 CLT 建築推進フォーラム (高知市：11/1 [85 人])
 - ・CLT 建築フォーラム (東京：11/11 [320 人]) (大阪：11/22 [217 人])
 - ・CROSS LAMINATED TIMBERIZE 展 (東京：11/10~15 [7, 196 人]、大阪：11/18~21 [335 人])
 - ・CLT で拓く地域づくり冊子の作成 (10 月)
 - ・県内の CLT 建築物 (自治会館、県森連) をマスメディアで紹介 (10/22)
 - ・WORKS2016 「木の建築・博」 (県立美術館：11/10-13 [450 人])
 - ・県外の施主等に対し CLT を P R (2~3 月 (予定))
- (3) 建築士及び施工者の技術向上
 - ・県立農業担い手育成センター長期研修用宿泊施設・完成見学会 (5/25 [[65 名]])
 - ・高知県森林組合連合会事務所・完成見学会 (6/11 [115 名])
 - ・高知県自治会館新庁舎・構造見学会 (7/2 [237 名])、完成見学会 (9/17 [137 名])
 - ・構造見学会 2 回 (2~3 月 (予定)、設計関連研修 1 回 (2/16))
 - ・グラーツ工科大学との技術交流 (3 月 (予定))
 - ・CLT 設計施工マニュアル説明会 (1/16 (予定))
- (4) モデル建築物プロジェクトチーム等による技術サポート
 - ・サービス付き高齢者住宅 P T (4/26、5/16、6/2、7/1、8/3、10/6、1 月中旬 (予定))
 - ・事務所兼商業施設 P T (4/26、5/16、6/2)
 - ・金融機関事務所 P T (6/3 事前打合、7/12、8/3、10/6)
 - ・温泉施設 P T の開始 (9/30 [打合せ 9/20、10/11、11/24])
 - ・森林組合へのアドバイス (10/6、10/17、1/12 (予定)、3 月中旬 (予定))
- (5) CLT を活用した施設整備 (5 棟完成予定 (累計 8 棟)、3 棟建築中)
 - ・完成：県立農業担い手育成センター長期研修用宿泊施設、田井高齢者福祉施設「元気村」高知県自治会館新庁舎 (小規模施設の建築物) 高知新港トイレ (予定) [港湾・海岸課]、バス停 (予定)
 - ・建築中：県立林業学校、事務所兼商業施設、金融機関事務所
- <平成 28 年度 (補正) 事業へ申請中 (林野庁) >
 - 林野庁：事務所 1 棟、食品加工工場 (一部住宅) 1 棟
- (6) CLT 普及に向けた政策提言等
 - ・CLT で地方創生を実現する議員連盟 (5/13 設立)
 - 139 議員の参加 (H28. 11 現在)
 - ・CLT で地方創生を実現する首長連合：政策提言 (4 月、7 月、8 月)
 - 84 首長の参加 (H28. 12 現在)
 - ・国産材で飛躍的な需要拡大を図る CLT の推進：政策提言 (4 月、5 月、7 月、8 月、11 月)
 - ・CLT で地方創生を実現する首長連合幹事会の開催 (東京：11/11)
- (7) CLT の輸出検討
 - ・CLT の輸出可能性調査 (台湾：12/15-19)：日本 CLT 協会に同行
 - 建材展への出展・シンポジウム実施 (12/18：約 230 人)

課題と平成 29 年度の取り組み (予定) (C、A)

課題

1. CLT 建築物の需要拡大

- (1) CLT の普及活動
 - ・建築士等への告示内容の周知及び全国の施主や建築士等への CLT 普及、CLT 建築の掘り起こし
- (2) 建築士及び施工者の技術向上
 - ・CLT 建築物の更なる整備による知見の蓄積、建築士や施工者の育成
- (3) CLT 建築物のコストダウン

平成 29 年度の取り組み (予定)

1. CLT 建築物の需要拡大

- (1) CLT 建築推進協議会
 - ・幹事会 3 回 (4 月、8 月、12 月)
- (2) CLT の普及活動
 - ・フォーラムの開催 2 回 (高知市 10 月、東京 11 月)
 - ・経済団体と連携した木材需要拡大策の検討
 - ・県外の施主等に対し CLT を P R (随時)
- (3) CLT で地方創生を実現する首長連合と連携した需要拡大
 - ・各自治体における公共施設への利用促進
 - ・各自治体と交流等のある企業への利用提案
- (4) 建築士及び施工者の技術向上 (～2 月)
 - ・研修会の開催 (4 回)
 - 見学会 2 回、設計関連研修 2 回
 - ・海外専門家との技術交流 1 回
- (5) モデル建築物プロジェクトチーム等による技術サポート
 - ・4 施設 (倉庫、事務所 2 施設、食品加工工場 (一部住宅))
- (6) CLT を活用した施設整備 (本年度 8 棟完成 (累計 16 棟))
 - ・事務所兼商業施設、金融機関事務所、県立林業学校、事務所 3 施設、倉庫、食品加工工場 (一部住宅)
- (7) CLT 普及に向けた政策提言等 (随時)
- (8) CLT 輸出の調査・検討
 - ・輸出先の建築基準、展示会出展による国産 CLT の評価、輸出価格の明確化、モデル施設への CLT 利用について調査・検討
- (9) CLT 建築物のコストダウンや耐震補強への利用の検討
 - ・建築事例の知見を活かした低コスト建築の推進
 - ・日本 CLT 協会へ施工等データ提供及び連携した低コスト化の取組
 - ・鉄骨造と CLT の組合せについて検討

【平成 31 年度末の目標 (H28 到達目標)】

1. CLT 建築物の整備 = H31：12 棟 (H28：7 棟 (H26：1 棟))

【直近の成果】

1. CLT 建築物の整備 : 3 棟完成 (累計 6 棟) (12 月末時点)